

DX推進は『デジタル経営診断』で 現状把握 から始めましょう！

■診断はオンラインで6つのカテゴリー30の設問に答えるだけ！
自社のデジタル経営の現況を
客観的に把握することができます。

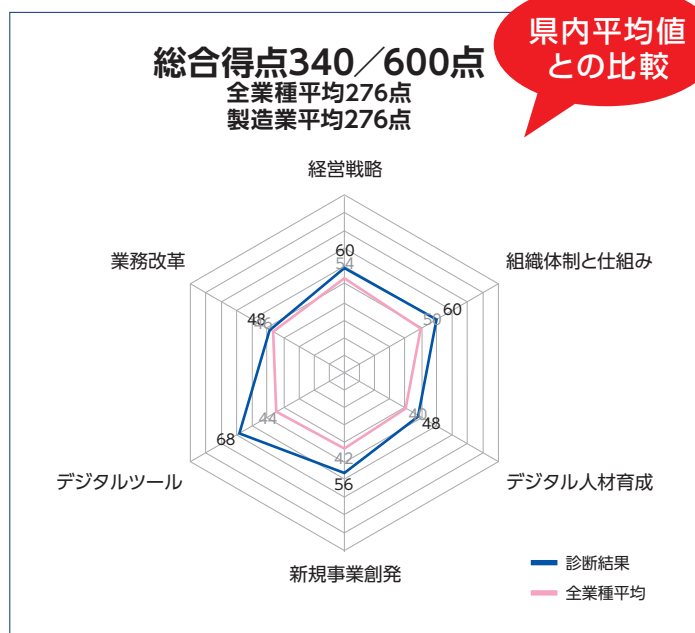
無料

診断時間：約10分
(目安)



■診断結果は即時にレーダーチャートで表示！診断結果は時系列で
保存され、取組の進捗確認や社内での現状共有に活用できます！

診断結果画面のイメージ



経営戦略

合計点 60/100点
(全業種平均:54点 製造業平均:54点)

次のアクション検討に向けたコメント

経営戦略や計画の達成度を定量的に評価することは重要です。指標や目標値を設定し、進捗管理を行う仕組みづくりを行いましょう。

目指す姿の明確化 ★★★

設問 自らが置かれている経営環境下で、将来の目指す姿(ビジョン)を描けていますか？

回答 経営環境を分析したうえで、中期的な(3年～5年先の)目指す姿(ビジョン)を描けている。

コメント 事業環境の変化やトレンドを先読みして、長期的(5年～10年)な目線で目指す姿(ビジョン)を描いてみましょう。定性面(顧客にどのような価値を提供したいか)や定量面(売上高・利益など)の両方から考えてみることも重要です。

経営戦略の策定 ★★★

設問 目指す姿の実現のために経営戦略を定めていますか？

※経営戦略とは、将来の目指す姿を達成するための方策のこと。

回答 自社の強み・弱み、外部環境(市場動向や顧客ニーズなど)を把握したうえで、戦略を策定している。

コメント 経営環境や顧客ニーズは日々変化していますので、定期的に経営戦略の改善・見直しを行いましょう。

ご利用方法は裏面をご確認ください



「令和5年度和歌山県デジタル経営診断実施・分析業務」は和歌山県からの委託を受け株式会社紀陽銀行が実施しています。

株式会社紀陽銀行 営業支援部 ITコンサルティングデスク
和歌山県和歌山市本町1丁目35番地

E-mail digital-wakayama-info@kiyobank.co.jp

※お問い合わせへの対応は平日9時～17時となります。ご返信にお時間をいただく場合がありますのであらかじめご了承ください。

デジタル経営診断のご利用方法

※以下をご準備ください。

法人の場合 : メールアドレス・法人番号

個人事業主の場合: メールアドレス

下記URL又は右のQRコードからデジタル経営診断サイトにアクセスしてください。

<https://digital-wakayama.com>



「デジタル経営診断をする(初めての方)」をクリックし、メールアドレスを登録します。

※以前、診断したことがある方はご登録のメールアドレスとパスワードを入力し、ログインしてください。

ご登録のメールアドレス宛に認証メールが届きます。

メール本文内のURLをクリックし、基本情報を入力し、本登録を完了させてください。

本登録完了後、すぐに診断をはじめていただけます。

診断は30の設問に答えるだけ！診断結果は即時に画面表示されます。

対象事業者	和歌山県内に本社又は事業所を有する以下の事業者（法人・個人事業主） ・ 地場産業分野（繊維・化学・機械金属・食品加工・家庭用品・情報通信） ・ 観光分野（宿泊・小売・卸売）
費用	無料
事業内容	デジタル経営診断は、経営者が自社のデジタル化の現状や課題を認識するための自己診断ツールです。6つのカテゴリ（経営戦略、組織体制と仕組み、デジタル人材育成、新規事業創発、デジタルツール、業務改革）に関して、デジタル化の現状を自己評価することができます。また、和歌山県内の事業者の平均値（全事業者・業種別）と比較し、自社の優位性やベンチマークとのギャップ、優先的に取り組むべき課題などを明確化することができます。 ※詳しくはデジタル経営診断サイト（ https://digital-wakayama.com ）をご覧ください。

■診断サイトを通じ「わかやまデジタル革命推進プロジェクト」の各施策、セミナーや講習会、補助金などの情報がタイムリーに届きます！

※デジタル経営診断は「わかやまデジタル革命推進プロジェクト」の一環です。

デジタル化・DXの理解	現状把握	技術習得 (DX実現力の向上)	導入支援
・ DXセミナー	・ デジタル経営診断	・ DXオンライン入門講座 ・ 生産性向上スクール ・ デジタルマーケティング/EC講習 ・ デザイン経営価値共創 ・ AI講習、産業用ロボット講習など	・ DXチャレンジサポート ・ デジタル専門家派遣 ・ デジタル化補助金 ・ 販促ツール作成支援補助金 ・ システムカイゼン/促進支援補助金 ・ ものづくり生産力高度化補助金